

【 武徳川用水 】

管 理 者

新方領用悪水路土地改良区

受益地域

さいたま市岩槻区・春日部市

用 水 の 変 遷

用水の始まりは不明であるが、おそらく末田須賀溜井が形成された頃には引水されていたと推測する。本用水は、下流にある須賀川用水と同様に、末田須賀堰により堰上げされた水を新方領の北部(現在の春日部市、岩槻市、越谷市)へ引水してきた。しかし、この地域では用排水が共同体的な関係に置かれ、用水不足や湛水被害が頻繁に生じていたため、耕地整理事業新方領地区を実施(M43~T7)し、高地で流れが悪かった本用水も、床下げと漏水を防ぐための水路鋼板張り等の改修が行われた。その後、昭和41年度、平成5年度に取水口、水路等を改修し現在に至る。

用 水 位 置 図

